

令和6年度学校教育目標及び
学校経営の方針

熊本市教育振興基本計画
熊本市人権教育の推進について等

校訓 「かしこく なかよく たくましく」

《目指す学校像》

- ◇ よく学び、笑顔と活気にあふれる学校
- ◇ 温かい心が通じ合い、通い合う学校
- ◇ 保護者や地域から信頼される学校

学校教育目標

感謝と思いやりにあふれ、粘り強く、自ら学ぶ児童の育成

《目指す子ども像》

- ◎ よく聴き、よく伝え、よく学ぶ子ども
- ◎ 感謝と思いやりにあふれ、協力・工夫し、高め合う子ども
- ◎ 自分や周りを大切にし、主体的に行動する子ども

《目指す教職員像》

- 人間性豊かで教育愛に満ち、使命感と情熱をもった教職員
- 児童理解に努め、児童のよさや可能性を見出し、引き出し、伸ばす教職員
- チーム泉ヶ丘の一員として協力しながら取り組み、協力する教職員
- 児童、保護者や地域社会の方の気持ちに寄り添い、信頼される教職員

学校教育目標達成のための努力事項

「目指す子ども像」の達成のための努力事項

- ◎ よく聴き、よく伝え、よく学ぶ子ども
 - ◆ 自ら関わりを求め問題解決していく学習の推進
 - 授業の中で、すすんで学ぶことができていると感じている子どもが90%を目指す
 - ◇ ICTを効果的に活用した学習の工夫
 - ◇ 話す・聞く・読む時間、考える時間の確保
 - ◇ 学び合いを通して考えを深めたり広げたりする学習指導の工夫
- ◎ 感謝と思いやりにあふれ、協力・工夫し、高め合う子ども
 - ◇ お互いの違いを認め合う学級づくり
 - ◇ 考える道徳・議論する道徳の実践
 - ◇ あいさつ、校門一礼の励行
- ◎ 自分や周りを大切にし、主体的に行動する子ども
 - ◆ 自他を大切にする教育の推進
 - 学校が楽しい、自分のことが好きと言える子ども90%を目指す。
 - ◇ 体験活動の充実、地域・保護者との連携
 - ◇ 縦割り活動、外遊びの推奨
 - ◇ すべての教育活動において、児童の意見表明の場を尊重する
 - ◇ 相談体制の充実、専門機関との連携

教職員の資質・技能向上

- 校内研修の計画的推進・充実
 - 子どもが学びとる授業への改善(3つのポイント×ICT)
 - 授業づくり支援訪問との連携
 - ICTを活用した学習の工夫と積極的な実施
- 教職員の授業力向上
 - 管理職による定期的な授業参観及び指導助言
 - 教師が協働し学び合うOJTの実施
 - 開発教材の共有化(ICTの有効活用)
 - 他学年・学級との交換授業・授業参観
- 働き方改革への取組・不祥事防止への取組
 - 多忙感軽減への積極的な取組
 - 定時退勤の実施 校務支援システムの活用等
 - 校務分掌の負担軽減、チームでの起案、全職員での実行
 - 更に有効な年次有給休暇取得と繰り上げ繰り下げ勤務実行
 - 会議、研修等の精選と時短の工夫 日課表の見直し
 - 不祥事防止研修の計画的実施 ホムアップ研修の充実
 - 職員へのカウンセリング・相談等の積極的な実施

子どもの実態 子どもを取り巻く環境（各家庭の実態 地域の実態）学校・家庭・地域の連携